

第 38 回母乳育児ワークショップ・WEB（グループ討論）のご案内

（日本母乳の会）

- タイトル：第 38 回母乳育児ワークショップ・WEB（グループ討論）
『変容する社会の中で、これからの母乳育児を支えるために』
http://www.bonyu.or.jp/index.asp?patten_cd=12&page_no=7
- 日時：2023 年 3 月 5 日（日）13：00～17：00
- 場所：Web 開催
- 募集人員：60 名
- 申込方法：①上記 HP から申込用紙をダウンロードし、FAX、電子メール、または郵送。

②チケットサイト Peatix [第 38 回 母乳育児ワークショップ・WEB | Peatix](#)

- 募集締切：2023 年 2 月 18 日
- 参加費：会員は 4000 円、未会員 5000 円
（インターネット申込の場合は別途手数料 +300 円）
- 内容紹介：

2019 年から始まる新型コロナウイルス感染(COVID-19)流行は拡大と縮小を繰り返し、未だに終息は見込めません。

そんな中で、厚生労働省はイクメンプロジェクトを推進し、男性の育児休業取得促進シンポジウムやオンラインセミナーが開催される世の中となりました。

また、世代は、自分の価値観を積極的に発信する「オープンコミュニケーション」を大切に
する傾向のある Z 世代となりました。

このように変わりゆく世の中で、母乳育児について情報交換するワークショップを企画
しました。

現在も各施設における行動制限はなくなり、現地に集まりにくい状況が続いているため、
今回も Web 開催でワークショップを行います。

大テーマは『変容する社会の中で、これからの母乳育児を支えるために』です。

そのなかで、小テーマを 8 つ準備いたしました。参加者の希望をもとにこの中から当日の
テーマを選びます。

1：NICU における母乳育児支援

- 2：乳房乳頭トラブルを起こさないためには
- 3：組織としてどう取り組むか（病院全体がどのように取り組むのか）
- 4：医師と助産師、スタッフ間の意識のずれに対し統一したケアをするために
- 5：社会全体の変容に対し母乳育児を支援する側の意識をどのように持つべきか
- 6：コロナ流行下、病院業務で忙しい時も母乳育児を大切にするには
- 7：粉ミルクを与えたいお父さん、夫に粉ミルクを飲ませて欲しいお母さんにどう対応するか
- 8：母乳育児を支える人がどうしたら楽しく運動できるのか

詳細は、タイトルまたは申込方法欄の URL よりご確認ください。

たくさんの方の参加をお待ちしています。

これからの母乳育児を支えるために、3月5日の Web ワークショップでお会いしましょう。

●問合せ先：

一般社団法人 日本母乳の会

連絡先

165-0026 東京都中野区新井 3-9-4

TEL 03-5318-7383 FAX 03-5318-7384

E-mail moushikomi@bonyu.or.jp

日本母乳の会/Japan Breast Feeding Association (bonyu.or.jp)